

4/2

びくに保育所



ピッカ！ピッカ！ 新しい 仲間たち

町内の保育所・小中学校で入所・入学式が行われました。

不安と希望に胸ふくらませながら、新しい門出を迎えた仲間たち。

きっと楽しい生活が待っていることでしょう。

～ 一部ですが写真にて紹介します。～

4/3

みなと保育所



4/6

日司小学校



4/9

美国中学校



4/6

美国小学校



ふるさと積丹
応援団！

想い出話に花が咲き・・・ 札幌しゃこたん会総会

札幌市とその近郊で生活し、積丹町出身者で構成されている札幌しゃこたん会（大沢哲会長ほか会員144人）の定例総会がKKR札幌ホテルで開かれまし

た。この日は、会員47人と来賓あわせて50人が出席しました。

大沢会長のあいさつに引き続き、益子町長が日頃のお礼と町の近況を報告した後、今年度の事業計画や収支予算などが決定されました。

その後の交流会は、山本俊三



町ふるさと振興協議会長の乾杯により祝宴となり、出席者は生まれ育った故郷「積丹」のなつかしい想い出話を語り合い旧交を温めたり、カラオケや益子町長のハーモニカが披露されました。

また交流会では、生原酒「丹水」の酒粕を使った「甘酒」や北海道遺産に選定された神威岬の写真ラベルが施された焼酎「JAPAN」などが当たる、「お楽しみ抽選会」が行われ出席者は楽しいひとときを過ごしていました。



目指せ
3000日！

交通事故のない町に 交通安全の確保に向け啓発活動

4月5日から14日までの10日間、春の新学期の交通安全運動が実施され、町内各地でさまざまな活動が行われました。

9日、13日には、児童生徒の登校時間にあわせ、町内の主要箇所を手旗による街頭啓発などが実施され、関係団体から2日間で延べ50人を超える参加者により児童生徒の安全確保とドライバーへの啓発活動を行いました。

12日には、町商工会女性部（葛西幸子部長）が、街頭啓発を実施しました。



これは、部員が手編みで作ったお守りの「愛の鈴」や安全運転のパンフレットなどをドライバーに配布するもので、当日は、約30人の参加者により、ドライバーへ「スピードダウンとシートベルトの着用をお願いします。」と安全運転を呼びかけながら、用意した100個を手渡ししていました。

